

「転移性腎細胞癌に対するニボルマブによる治療の後ろ向き研究」

1. 研究の対象

転移がある腎細胞癌の患者さんで2009年7月から2022年8月の間に当センターにて分子標的治療を受けた方

2. 研究目的・方法

「目的」抗PD-1抗体であるニボルマブの治療効果を検討する

「方法」ニボルマブを投与した患者さんの奏効率、無増悪増悪期間、生存率、副作用、効果予測因子について検討を行う

「研究期間」倫理委員会承認後～2024年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診断名、年齢、性別、薬の投与開始日、画像検査所見、採血結果（ヘモグロビン、白血球、好中球、リンパ球、CRP）、病理検査結果 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東3-1-56

大阪急性期・総合医療センター泌尿器科

研究責任者：医員（役職）堀部祐輝（氏名）

電話 06-6692-1201 内線 2240